

今、この人に Interview

びわ湖花街道・フロント係

オウ ジュウセンさん & セン エイシンさん

日本人の人との距離感は「おもてなし」だと思います。
大好きな日本とずーっと関わっていきたいですね!



初めて着たときはかなりテンションが上がったという、
袴姿の仕事着のオウ ジュウセンさん(左)とセン エイシンさん(右)。
仕事場でのニックネームはセンさんが「ドリー」、
オウさんが日本語名で「美羽(みう)」とのこと。

■日本に興味を持たれたのは?

◆オウ 日本製のものは品質がいいとか、綺麗な国だと聞いていたので、非常に興味を持っていました。私の周りに簡単な日本語を話される年配の方も居て、日本語を耳にしていました。高校から日本語専門の学校に入り、将来は日本に関わる仕事か、それができなかつたら日本語を特技にしたいと思っていました。

●セン 小さい頃はそんなに日本を意識はしていませんでしたが、大学で日本語学科に入り、日本語の勉強をすることで、日本の文化や飲食に興味を持ちました。機会があれば日本で働きたいと思いました。

■来日してオウさんが3年、センさんが2年ということですが、台湾と何か違いを感じることはありますか?

●セン 京都に居た頃も思っていました、日本人は文化や伝統を守っているなあと感じています。

◆オウ 台湾に帰ると街が汚いなあと感じます。日本人はルールを良く守っているんだと思いますね。

●セン もう一つ、台湾との違いは、人との間に距離感があることでしょうか。それは日本人の「おもてなし」だと思っています。仕事場の皆さんは、お客さんの立場をよく考えておられます。目配り心配りは凄いです。それが「おもてなし」なんです。

◆オウ センさんと同じで、台湾人はお客様でも直ぐに友達のようなフレンドリーな関係になりますが、日本の方は比較のお客様としての対応を求められる方が多いように思います。でも、それが「おもてなし」の勉強になっています。

■お二人はフロントのお仕事というのですが、仕事は楽しいですか?

◆オウ 滋賀の前は京都にいましたが、皆さん優しく接していただき、仕事は楽しいです。様々なお客さんの対応はとても勉強になります。

●セン 私は最初は北海道の富良野に行き、その後京都で1年間働いて滋賀に来ました。皆さん優しく、時には厳しくアドバイスをもらい、自分の成長にも気づきました。

■滋賀県の住み心地は?

◆オウ 滋賀は住みやすいですね。ただ戸惑ったのは滋賀県に限らずお店の閉店が早いです。台湾では個人商店が遅くまでオープンしているので、夜食が食べたいなと思ったら、簡単な唐揚げを買ったり、食べたりできます。日本では9時以降はコンビニか居酒屋しかないですね。

●セン 台湾は滋賀と比べると賑やかな街で、深夜1時頃までは開いています。はじめは困惑しましたが、こういう生活もいいです。早く寝るようになったので健康的ですね(笑)。

■観光のお客が多いかと思いますが、ご自身が行かれた県内で良かったところは?

◆オウ 滋賀では高島市マキノのメタセコイアの並木道を見に行きました。シーズン中で人が多かったのですが、凄くきれいでした。他には信楽のミホミュージアムでしょうか。

●セン 長浜のガラスの街や桜の時期に行った彦根城が印象的で、今まで行った観光地の中で一番好きですね。

■日本人の印象はどうですか?

●セン 日本の人ははっきり本音を言わないですね。

◆オウ 直接的すぎても駄目かと思いますが、日本語がしっかり分からない頃はとても困りましたね。先ほど話しましたが台湾の人はまずは初対面でフレンドリーに接してから、相手が拒否したら引く感じです。

■お二人の現在の仕事はフロント係で、中国語、日本語、英語と3カ国語でお客様対応されているとのことですが、日本語も2.3年でとても流暢に話されています。言葉の勉強はどうされているんですか?

◆オウ まずは話すことだと思います。間違った日本語を話すと、お客さんからもアドバイスを受けることで勉強になります。フレンドリーな気持ちで話そうとすることが言葉の習得になっていくのかも知れません。

●プロフィール●

台湾出身のセン エイシンさんとオウ ジュウセンさんは台湾の大学でそれぞれ日本語を勉強。卒業後、日本と関わる仕事を求めて来日。現在、宿泊施設で中国語、日本語、英語の3カ国語を活かすフロント係の仕事に就いている。お二人の日本に来てからの趣味は、オウさんはびわ湖パレイや箱館山でスノーボード、センさんは滋賀や京都の風景写真を撮ってSNSであげること。

◇問い合わせ先

びわ湖花街道

大津市雄琴1丁目1-3
TEL:077-578-1075
<https://hanakaido.co.jp/>

●セン 同じです。間違いがあったとしても気にせず仕事以外でも誰に対しても話すことですね。

■日本に来て支えになっていることはなんですか?

◆オウ 家族が応援してくれていることです。半年に1回は帰っています。友達から辛ければいつでも帰っておいでと言われていて、気が楽になります。

●セン 両親の応援もですが、オウさんとも日本で仲良くなったことが支えとなっています。

◆オウ 二人で話すときは中国語なので、考えずに話せることでホッとしますね。

■日本では仕事の経験を積んでるところだと思いますが、将来をどのように描いていますか?

●セン 日本は好きですが、家族が台湾にいますので、将来は台湾の貿易会社に入り、大好きな日本に出張に来るのが理想ですね。

◆オウ 私も日本と関わっていきたいので、台湾に戻っても日本の企業に入り、日本に出張で来たいですね。